

記録
ビデオ
カラー／40分

- 企画
東京都地域婦人団体連盟
- 資料提供
(独) 国立公文書館
(公社) 第五福竜丸
平和協会 東京大空襲・戦災資料センター
三人社 共同通信社
朝日新聞社
読売新聞社
ソート・エクイティ・モーション
- 協力
全国地域婦人団体連絡協議会

スタッフ

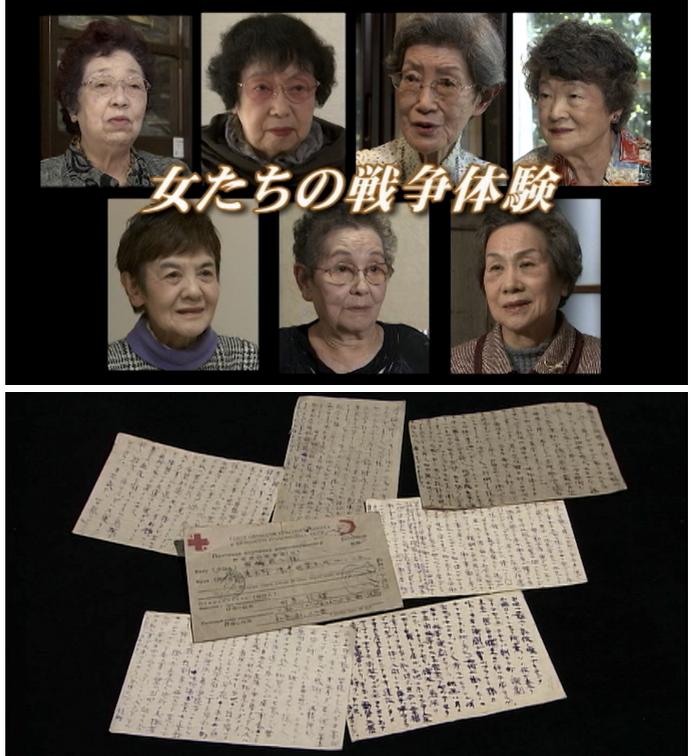
- 製作
山田三枝子
- 脚本・演出
秀高賢治
- 撮影
今野聖輝
- 応援
山屋恵司 伊東一郎
米村栄子
- 効果
阿部敏昭
- イラスト
堀江力也
- 選曲
徳永由紀子
- 編集・録音
東京テレビセンター
- ナレーション
中里雅子

- 語る人
大北恭子
大橋セツ子
川島霞子
水野英子
森谷敦子
山下陽枝
谷茂岡正子

2011年教育映像祭優秀作品賞

戦争の記憶が薄れつつある今、戦争を知らない若い人たちに、体験者の生の声を伝えたいと東京地婦連（特定非営利活動法人東京都地域婦人団体連盟）の女性たちが、映像と文章による戦争体験証言集『戦争を語りつく』を制作した。

7人の証言からなるDVD『女たちの戦争体験』と、23名が綴る文集『あなたに伝えたい私の戦争体験』は、平和の大切さを伝える。



『女たちの戦争体験』は、普通に生活をしてきた女性や子どもたちが体験した戦争について、7人の証言が収められている。

下町で東京大空襲に遭った体験、食べ物の苦勞、学習の機会を奪われた女学生の思い、シベリアに抑留され長いあいだ夫の生死もわからないままであったこと、8月15日に軍人だった夫から届いた別れの遺書、疎開の体験などが語られる。同時に戦争を知らない世代にも理解してもらえるよう、多数の関連資料も紹介する。

戦争は軍隊や兵士だけが行うものでなく、すべての国民を巻き込んで行われるものであること、二度と戦争をしてはならないことを次世代に伝え、平和を考えるための映像教材として制作された。